

活動報告 「第29回難聴・補聴器よろず相談会」

日時：令和7年3月2日 午前10時から正午

場所：山崎本社みんなのあいプラザ（廿日市市総合健康福祉センター）

令和7年3月2日（日曜日）10時から正午まで、「難聴・補聴器よろず相談会」を廿日市市山崎本社みんなのあいプラザにて開催しました。

当日は広島大学病院、県立広島病院、JA広島総合病院から医師4名、言語聴覚士3名が出務し、4社の認定補聴技能者にもご協力いただきました。

10名（うち、女性5名）の方が相談にお越しになりました。年齢は50歳代が1名、60歳代が3名、70歳代が3名、80歳代が3名でした。

聴力検査の結果、難聴のない方はおられず、中等度以上の難聴がほとんどであり、補聴器を使ったことがないという方も多くいらっしゃいました。

10名中8名の方について、認定補聴技能者のご協力・ご支援により、実際に補聴器の試聴をしていただき、装用時の聞こえ方について調整が可能であることをお伝えすることができました。

今回の開催にあたり、廿日市市障害福祉課、広島県更生相談所に多大なご協力をいただきました。この紙面を借りて感謝を申し上げます。

（文責 広島大学 柳澤周成）



聴力検査の様子



医師による問診・相談



全体の様子